殺人遺伝子－十七番目の染色体に存在するその遺伝子は、殺人、放火、強姦、後藤といった凶悪犯罪を引き起こす。

この遺伝子の存在が発見されると、国は治安を守るため、２０４２年に「殺人遺伝子撲滅法」を制定し、潜在的犯罪者である殺人遺伝子保有者を捕らえ、合法的に殺害することとした。

殺人遺伝子撲滅法の制定から１４年後、司法修習生の佐伯楡が生まれて初めてナンパした少女－安原柊にある告白をする。

「私、殺人遺伝子を持ってるの」

楡が柊を守るために思いついた手段は、国に対して仕掛ける一世一代のテロ行為だった。

どんでん返しの連続で書かれるSF恋愛ミステリー。